



追加健診のご案内

健康推進課 国民健康保険係 ☎0967-62-2910

令和3年度の特定健診受診率は57.1%と過去最高の見込みです。コロナ禍の中多くの方の受診ありがとうございました。
今年6月の住民健診では578名の方が特定健診を受診されました。昨年と比べて特定健診、がん検診ともに受診者が減っているようです。
コロナ感染による受診控えは長引くコロナ禍の生活変化で生活習慣病やがんのリスクが高まっている可能性があり、危険です。今年最後の追加健診を実施しますので、この機会に是非受診をお願いします。

●今年最後の追加健診日時等

日時：10月10日（月・祝） 受付時間 7：30～10：00

場所：高森総合センター

※子宮がん検診は受診することが出来ません。

●都合が悪く追加健診が受けられない方へ

高森町国民健康保険に加入されている方は医療機関で特定健診が受けられます。

対象者：40～74歳までの国民健康保険加入者

持参物：特定健診受診券、国民健康保険証

健診料金：1,000円

健診期間：9月から令和5年3月末まで

●受診可能な病院

馬原内科医院、南郷谷リハビリテーションクリニック、渡邊総合内科クリニック、藤本医院、渡邊内科、寺崎内科胃腸クリニック、熊本セントラル病院、阿蘇医療センター、立野病院

※がん検診は受診出来ません。

特定健診受診券を紛失された方は受診券を再発行いたしますので健康推進課国民健康保険係までお問い合わせください。

子宮頸がん個別健診のご案内

- ①対象者 20～49歳の女性（年度末年齢）
※集団健診で子宮頸がん検診を受けた人を除く。無料クーポン券は、5月に郵送した住民健診セットに同封しています。紛失した場合は再発行できます。
- ②検診期間 令和5年2月28日まで
- ③医療機関について
町が契約している阿蘇温泉病院で受診できます。（役場での受付が必要です。）
- ④契約している医療機関以外で受診される場合
契約している医療機関以外でも受診することができます。検診料金は、自己負担後に立替分を払い戻し（償還払い）します。
※病院により健診料金が異なりますので、事前に確認ください。また、受診される前に事前に役場へご連絡ください。
- ⑤健診料金
クーポン対象の方で温泉病院を利用される場合は無料です。クーポン対象外で温泉病院を利用される場合は自己負担1,420円になります。
その他の医療機関の場合、助成金には上限がありますので、詳細は健康推進課にお問い合わせください。
※保険診療で検査を受けた場合は、補助対象にはなりませんのでご注意ください。



後期高齢者医療加入者のみなさまへ

●「後期高齢者医療被保険者証（保険証）」の有効期限にご注意ください

令和4年10月1日から後期高齢者医療保険の病院等での窓口負担割合が見直されることにより、令和4年度は保険証を2回交付します。

新しい保険証（薄青色）の有効期限は「令和4年10月1日から令和5年7月31日」までです。

●窓口負担割合が2割となる方には負担を抑える配慮措置があります

令和4年10月1日の制度改正施行後3年間（令和7年9月30日まで）は、2割負担となる方について、1カ月の外来医療の窓口負担割合の引き上げに伴う負担増加額を3千円までに抑えます（入院の医療費は対象外）。

この配慮措置の適用により払い戻しとなる方は、高額療養費として、登録されている高額療養費の口座へ後日払い戻します。

2割負担となる方で高額療養費の口座が登録されていない方には、令和4年9月下旬に熊本県後期高齢者医療広域連合から申請書を郵送します。

申請書がお手元に届いたら、申請書に記載の内容に沿って、口座の登録をしてください。

※詳しくは7月に送付しているチラシ「後期高齢者医療 加入者のみなさまへ」をご確認ください。

国民年金保険料を納付書で納めている方へ



口座振替・クレジットカードでのお支払いがお勧めです

3つのお得

年金

- 金融機関等へ行く手間が省けます
- 保険料の納め忘れがありません
- 口座振替は前納割引でさらにお得（クレジットカード納付の割引額は納付書と同額）

【提出書類】

- ・口座振替
国民年金保険料口座振替納付（変更）申出書
- ・クレジットカード納付
国民年金保険料クレジットカード納付（変更）申出書

【納付開始月】

- ・口座振替
お申込みをいただいた翌月以降振替の開始月についてははがきでご連絡します。
- ・クレジットカード納付
手続きに1カ月程度かかります。
納付開始月についてははがきでご連絡します。

※ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

☎ 熊本東年金事務所 ☎096-367-2503

☎ 制度改正に関するご質問等は、
厚生労働省コールセンター ☎0120-002-719

消防南部分署



☎62-9034
火災・救急 119

なんでも南部分署

台風について対策しましょう。

日本にやってくる台風は夏から秋にかけて最も多く、今の時期は警戒が必要となります。

台風時に一番大切な事は「早めの避難」です。そのために、今からできる家での準備をポイントごとに確認しましょう。

◎家の外の備え

- ・窓や雨戸はしっかりカギをかけ、必要ならばベニヤ板を打ち付けておく。
- ・風で飛ばされそうなごみ箱などは固定または、家の中に入れておく。
- ・テレビアンテナは、ステーワイヤーや支柱を確認し、早めに補強しておく。
- ・側溝や排水口は、掃除をして水はけを良くしておく。

◎家の中の備え

- ・雨戸を下ろしたり、ガラスの飛散を防ぐために窓にテープを貼る。
- ・外からの飛来物の飛び込みに備えて、カーテンやブラインドを下ろしておく。
- ・非常食や断水時に備えて、生活用水を確保しておく。

◎非常用バッグの中身を確認しよう！

最近、大規模な自然災害が多くなる中、重要視されているのが非常時に必要なものを入れておく非常用バッグです。そのバッグに入れておくといくつものものを紹介します。

- (1) 飲料水、非常食
- (2) 懐中電灯、ラジオ
- (3) 現金、通帳や身分証のコピー
- (4) 着替え（下着など。特に圧縮袋に入れておくといよい。）
- (5) タオル、ライター、歯ブラシ
- (6) トイレットペーパー、ポリ袋、ウェットティッシュ
- (7) 軍手（皮手袋なども役に立つ）、雨合羽（冬場はカイロなど）
- (8) 救急セット（消毒液、ばんそうこう、三角巾、ガーゼ、包帯、薬など）

◎感染対策用セット（マスク、消毒用アルコール、体温計）

最初にお伝えしましたが、台風で一番大切な事は「早めの避難」です。今の時期は特にニュースや、今はケータイでも確認することができますので、こまめにチェックするようにしましょう。